資料1－1別添

# 「これからの専修学校教育の振興のあり方検討会議」の開催について

## 趣　旨

○ **専修学校は昭和50年（1975年）7月に制度化**
　制度創設以来40年にわたり、自由度の高い制度特性を生かしながら、
　多様な分野において、社会のニーズに即応した職業人材養成を展開。

○ **中核的な職業教育機関である専修学校への期待**
　専修学校は、その柔軟な特性を生かし、また、各地域に根ざした職業教育機関として、様々な分野において必要とされる職業人材の養成に向けて、今後ますますその役割を果たしていくことが期待される。

専修学校制度の目的・役割を踏まえつつ、
専修学校固有の課題等への対応を図る観点から、
**専修学校教育の振興に関する総合的な検討を行う**ため、
本検討会議を開催。

## 検討事項

（1）専修学校の人材養成機能の向上について
（2）専修学校の質の保証・向上について
（3）専修学校における学びのセーフティネットの保障について　　等

## 検討スケジュール

○　平成28年5月以降、約1年間検討。
○　平成28年度内にとりまとめ。

## 委員構成

○ 座　　長：　黒田壽二　金沢工業大学学園長・総長
○ 副座長：　今野雅裕　政策研究大学院大学教授
○ 専修学校関係者、学識経験者、経済界関係者、自治体関係者、
　高等学校関係者等により構成（合計13名）